

ゆーあーい

2023

発行責任者
地域医療センター長
中島 隆之



理事長 年頭挨拶



理事長
病院長
佐々木 達哉

令和5年の年頭にあたりご挨拶申し上げます。

昨年(令和4年)は新型コロナウイルス感染症のため入院の停止・制限を頻りに余儀なくされ、地域医療連携に関わる皆様にはご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げます。

さて、今年(令和5年)はかねてより計画しておりました電子カルテを導入いたします。これにより患者さんの情報が一元化され、皆様との連携がより迅速になるものと期待されます。当方も早く電子カルテという手段に慣れて、遅滞のない医療連携を実現したいと思っております。

今年(令和5年)は新型コロナウイルス感染症に対する社会的な対応は転換していくものと思われませんが、病状自体は変わらぬわけではありませぬので、皆様が健康な一年を過ごされることを願って新年の挨拶といたします。



摂食嚥下委員会

令和4年5月に「摂食・嚥下委員会」を発足しました。この委員会は、【多職種で連携し、摂食機能療法の必要性を普及し、成果向上を図る】【入院患者における誤嚥性肺炎予防の推進】【嚥下障害に携わる専門性の高い人材を育成】以上を目的とし、活動しております。また、X線嚥下造影検査(VF)や嚥下内視鏡検査(VDE)がスムーズに行えるよう、検査の手順・基準の見直しをするとともに、入院時より飲み込みについてのアセスメントを強化し、言語聴覚士だけではなく看護師も、患者さんの嚥下スクリーニングが適切に実施出来るよう取り組んでいきます。今年度スタートしたばかりの委員会ですが、今後の課題も多いです。が、医師、看護師、言語聴覚士、作業療法士、理学療法士、管理栄養士など、多職種スタッフが協力して、質の向上に取り組んでいきたいと考えてます。

歯科医師、言語聴覚士を講師に、口腔の機能や口腔ケア、嚥下スクリーニングについて等、動画による研修会を6回実施しました。

摂食嚥下障害の原因は

- 器質的原因
 - 頭頸部がん・術後、気管支神経筋疾患
 - 脳梗塞・脳出血・進行性神経変性疾患
- 薬剤性
 - 便秘薬、向精神薬、加齢
 - 治療・手術に伴う廃用

嚥下関連器官に直接的作用なし → 廃用

ポジショニングについて

嚥下リスク高い
→ キッチンアップ(度) (嚥下は全介助)

嚥下リスク低い
→ キッチンアップ60度以上の車椅子座位

床頭台での経口摂取、こなっていますか？

検査風景



X線嚥下造影検査 (VF)

今日の名言・格言

「犠牲なき献身こそ真の奉仕です」

フローレンス・ナイチンゲール (Florence Nightingale) の書き残した「看護覚え書」より

看護や奉仕を行うには、自分の時間や身体を犠牲にするのではなく、自分が満たされていることが大切であり、自分が満たされているからこそ、ヒトに尽くすことができます。忙しい日々・現場の中で、どのような観察や行動が重要なのでしょうか。

このコーナーは不定期に掲載いたします
先人・偉人から学ぶ

岩手県盛岡市永井12-10
TEL 019-638-2222 FAX 019-637-3790

診察日時 / 診療科ごとに曜日・時間が異なりますので、お電話・病院ホームページ等でご確認下さい。

休診日 / 日曜日、祝日、年末年始
創立記念日(5月23日午後)
土曜日午後(第2・第4終日)

URL <https://www.yu-ai-hp.net>

交通のご案内

- バス 岩手県交通 南インター経由川久保線「盛岡友愛病院」下車
- 電車 東北本線 岩手飯岡駅より徒歩20分
- 車 盛岡南インターより2分 盛岡駅より15分
- 駐車場 700台収容(無料)